



2023年5月11日

各位

セキ株式会社  
 代表取締役社長 関 宏孝  
 (STANDARD・コード 7857)  
 問合せ先  
 役職・氏名 執行役員 経営管理本部長  
 吉川 浩司  
 TEL 089-945-0111

2023年3月期通期連結業績予想数値及び通期個別業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日より2023年3月31日まで）の通期連結業績予想数値ならびに通期個別業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、これを公表することにつきまして、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想と実績値の差異

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異  
 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,470	240	382	257	61円70銭
実績値 (B)	11,906	441	593	429	103円12銭
増減額 (B-A)	436	201	211	172	—
増減率 (%)	3.8%	83.8%	55.2%	66.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	11,165	189	422	323	77円76銭

2. 2023年3月期通期個別業績予想数値と実績値の差異  
 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,637	333	235	56円42銭
実績値 (B)	9,111	503	389	93円50銭
増減額 (B-A)	474	170	154	—
増減率 (%)	5.5%	51.1%	65.5%	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	8,474	364	294	70円60銭

## 2. 差異が生じた理由

売上については、印刷関連事業において新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せ始め、経済が動き始めたことなどにより、首都圏・関西圏でのギフトや観光関連の印刷需要が伸張し想定を上回りました。利益については、売上が想定を上回ったことや付加価値の高い受注があったことなどにより営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回りました。これらに加え、固定資産や有価証券の売却により親会社株主に帰属する当期純利益及び個別の当期純利益についても前回発表予想を上回ることとなりました。

以上